

移動市役所議事録【岡富中学校区(11月26日(月)開催) 第1部】

質 問	市長の回答	対応状況
<p>【情報の周知方法について】</p> <p>今日の会議の案内などについて、マンション入居者には連絡がなく、回覧版も回ってこなかった。これからたくさん他所から人を呼びこむとなると、自治区に入る人はいるが、若い人など自治区に入らない人もいると思う。そういう時には、市政連絡員から連絡が入るのか、区長から連絡が入るのか。自治区に入っている人にしか回覧版や広報を配らないところもあるので、市政連絡員と区長との区別や自治区に入らない人にしっかり広報していただきたい。夕刊デイリーやワイワイテレビは、購入している人しか見られない。台風時の緊急連絡はエリアメールでは来るが、現況を知らせる方法について、区長経由ではなく、他の方法を考えて欲しい。</p>	<p>移動市役所のお知らせは、広報紙やSNSなどに加え、区長さんを含め、市政連絡員に回覧をお願いしている。一方で周知の仕方は、もっと来てもらいたくさんの意見を聴かせていただく意味でも考えていけないといけない。</p> <p>台風のお知らせは、市では气象台等と絶えず密に連絡を取って、伝えられる情報は迅速に対応している。結果的にエリアメールのような1人1人に届く方法は、テレビやラジオなどと組み合わせていくしかないと考えている。避難所の情報等は、SNSやホームページ等を活用している。結局は、この方法を取れば全部に行き渡るということではなく、ここからも、あそこからもというようにやっていかざるを得ないと思う。</p> <p>放送設備も順次設置しており、三北では、各家庭に直接放送が届くようになっているので、三北の方が伝達手段は優れているかもしれない。市内は世帯数が多い等がありその方法が取れていない。防災スピーカーを使って放送している場所はあるが、まだまだ設置が追い付いていない、または聞きづらいなどの課題がある。現在、ラジオ放送の充実や電源を入れていなくても強制的に電源を入れて伝える方法等があり、模索している。全世帯では大変お金がかかるので、手段がない地域だけに絞ってやるのかどうか、また実施するにしても自己負担をしてもらってやるべきではないのかなど、今後詰めていかないといけない課題がある。効率的で安い経費で出来るやり方を探しつつ、できる範囲で段階的に広げ、最新の情報も集めながら引き続き検討したい。</p>	<p>移動市役所をはじめ、市民のご意見をお聴きする機会の際にできるだけ多くの方に来ていただくための情報発信方法などについて、平成31年度有識者等との検討の場を設けることも含めて検討を行ってまいります。</p> <p>【経営政策課】</p> <p>○「新たな広報のあり方検討事業」【新規】</p> <p>(31年度予算：315千円)</p>

移動市役所議事録【岡富中学校区(11月26日(月)開催) 第1部】

<p>【防災無線を使ったラジオの整備】</p> <p>防災関係の情報で、若い人はSNS、メールで延岡市の情報が入ってくると思う。年配の人はSNSを使われないケースがある。佐伯市ではFMを使って防災無線を飛ばし、防災ラジオを市が配布している。久慈市に住んでいた時、市内全域で防災無線を使ったラジオを整備していた。設備的にかなり高いと思うので、佐伯市方式だと若干安くなるのではないかな。必要な人だけ若干個人が負担する形もいいのではないかなと思う。</p>	<p>佐伯市の提案を踏まえつつ、他の自治体の事例も探りながら検討したい。FMも、電波が届く届かない地域がある等難しい問題があるが、いずれにしても色々なことを組み合わせることが必要だと思っているので、探りながら取り組む。</p>	<p>どのような方法が良いかさらに検討してまいります。</p>
<p>【岡富古川土地区画整理事業について】</p> <p>古川は一等地の町を造るということで、田を埋めて進めている。古川はすごく水が出る地域。これまで田が水を防いでいたが、田が埋められており、これから水が出るのではないかなと思う。写真も持ってきた。</p> <p>換地引渡しを貰っていて後の計画を立てていたが、熊本災害で予算が組めないからといって中止となり保留となっている。住民も不安であるので、どういう形で進めるのか説明してもらいたい。</p>	<p>写真は拝見してもらって担当課と共有させていただきたい。平成30年完成予定で動きながら延びていて、数年前も江藤拓代議員が視察に来ている。私も状況把握に努め、早く取り組まなければならないと思っている。就任前の経緯からすると、平成35年度までの完成を目指して動いているということなので、期限までに終了しなければということでも取り組んでいる。</p> <p>明日から始まる12月議会で、事業費を増額する。国土交通省の予算で、今年度使われそうにないものやこちらに回せそうな予算を寄せてきて予算提案しており、急ぎ取り組んでいるところ。地権者との引越し先の話合いもあり、隣とのばらつきがあるが、35年度末までの完成を目指して取り組みたい。水が出ないような水害対策も含めた事業となっているので、事業全体の早期完成を目指して取り組む。</p>	<p>令和5年度末までに完成させるよう取り組んでまいります。</p> <p>地権者の皆様方の特段のご理解も併せてお願いする次第であります。</p> <p>【区画整理課】</p> <p>○「岡富古川土地区画整理事業」【拡充・増額】</p> <p>(H31年度予算：704,000千円)</p>

移動市役所議事録【岡富中学校区(11月26日(月)開催) 第1部】

<p>【市政連絡員と区長の違いについて】</p> <p>市政連絡員と区長の違いを教えてください。</p>	<p>例えば、マンションや市営住宅など棟ごとに、建物自体で区が構成されているわけではないが、市の情報を伝えてもらう市政連絡員がいる。基本的には、区長さん等区の代表の人が市政連絡員を兼ねているところもある。それから、区に入っていないアパートの代表に市政連絡員になっていただいている状況。回覧等も世帯に回してもらうようお願いをしている。届いていない現状があれば、住まいをおっしゃっていただければ調べる。</p>	
<p>【繁華街への防犯カメラの設置について】</p> <p>船倉区では、防犯カメラ 29 台を、5 年前から設置している。市として繁華街に防犯カメラを設置する計画があるか伺いたい。警察が 1 週間に 1 回はカメラを見せて欲しいとやってきて、犯罪の証拠となるケースもある。設置した方が、防犯対策に良いのではないか。</p>	<p>防犯カメラという考えが特にあるわけではないのが現状。防犯灯を明るくすることについては、関わらせてもらい応援させてもらっているが、そこまではしていない。他市も、そこまでの現状がないところもあり、防犯カメラを設置する予定はないところではある。</p> <p>公共施設で取り付けている所もあるが、全体的にはそこまでの必要性が指摘されているわけではない。心配事等の地域の声を確認してから考えさせてもらいたい。</p>	<p>県警察の意見も聴きながら、どのような対応をすることが良いか、引き続き検討してまいります。</p>
<p>【広報活動の充実について】</p> <p>市で移動市役所、交通関係、それから駅周辺イベント等について、先日の駅前のマルシェに合わせてアスリートタウン延岡の手形式典があったが、こちらは全く情報がなかった。移動市役所や交通関係の市民を集めて行う打ち合わせで、移動</p>	<p>情報発信については模索しているところ。従来は、市役所記者クラブに伝えてホームページに掲載すれば大体 P R したということになって、新聞に記事として掲載されれば皆さんが新聞を読んでいるだろうということで、伝わり、従来はそれでよかった。しかし今は、新聞を取る人が減っていて、若い人は取らない人が多い。また、取っていた人も退職を機</p>	<p>今後の市民の皆様向けの情報発信や広報のあり方などについて、平成 31 年度に有識者等による検討会の開催なども行いながら、検討してまいります。</p>

移動市役所議事録【岡富中学校区(11月26日(月)開催) 第1部】

<p>市役所は、10月途中に夕刊デイリー、広報に11月に載っていた。交通関係も、夕刊デイリーに載っていた。市ホームページを見れば情報があるけど、そこまで見る人はあまりいないと思う。そういう意味では情報発信の仕方をもう少し検討していただけるといいのではないかなと思う。</p> <p>今日は若い人が結構来ているが、若い人を対象とした移動市役所等、若い人にも参加してもらえらる広報を考えていただきたい。市で様々なイベントをやっているの、フェイスブックで連携を取ったり、インスタグラムなど色々な面で繋げていくといいのではないかな。色々な手段でやっていかないと見ない、引かかからない。最終的には広報のべおかだと思う。ある区長は、広報紙を配達しても見ない人がいると言っていた。広報活動をぜひとも充実していただきたい。</p>	<p>に止める人もいる等もあり、なかなか新聞だけでも伝わらないことが現実が増えてきているのかなと思う。ホームページも見づらいのか、或いは、たどる手間自体がなかなか皆さんにやってもらえないのかなという気もしている。フェイスブック等SNSもやっているがそれだけでも十分ではなさそう。世代によって違うかもしれないが、伝え方が昔以上に難しくなっている。広報紙も必要な情報は載せているつもりだが、手に取ってもらえない、或いは手に取ってもらっても読み飛ばすというのがあるとすれば、広報紙も手に取ってもらえる、見やすくする等、更に工夫も必要なのかもしれない。今までのように大体新聞を皆さんが読んでいる時代でもなく、テレビを見ない人も増えているので、伝え方が難しくなっているが、今日の直面する課題をご指摘いただいているので、今後どうしていくか、色々な方法を組み合わせていくことで取り組むべく、検討を進めていく。</p>	<p>【経営政策課】 ○「新たな広報のあり方検討事業」【新規】 (H31年度予算:315千円)</p>
---	---	--